

総合科学技術・イノベーション会議 評価専門調査会 評価検討会（第2回）

「AIP: Advanced Integrated Intelligence Platform Project
人工知能/ビッグデータ/IoT/サイバーセキュリティ統合プロジェクト」について

2016年6月21日

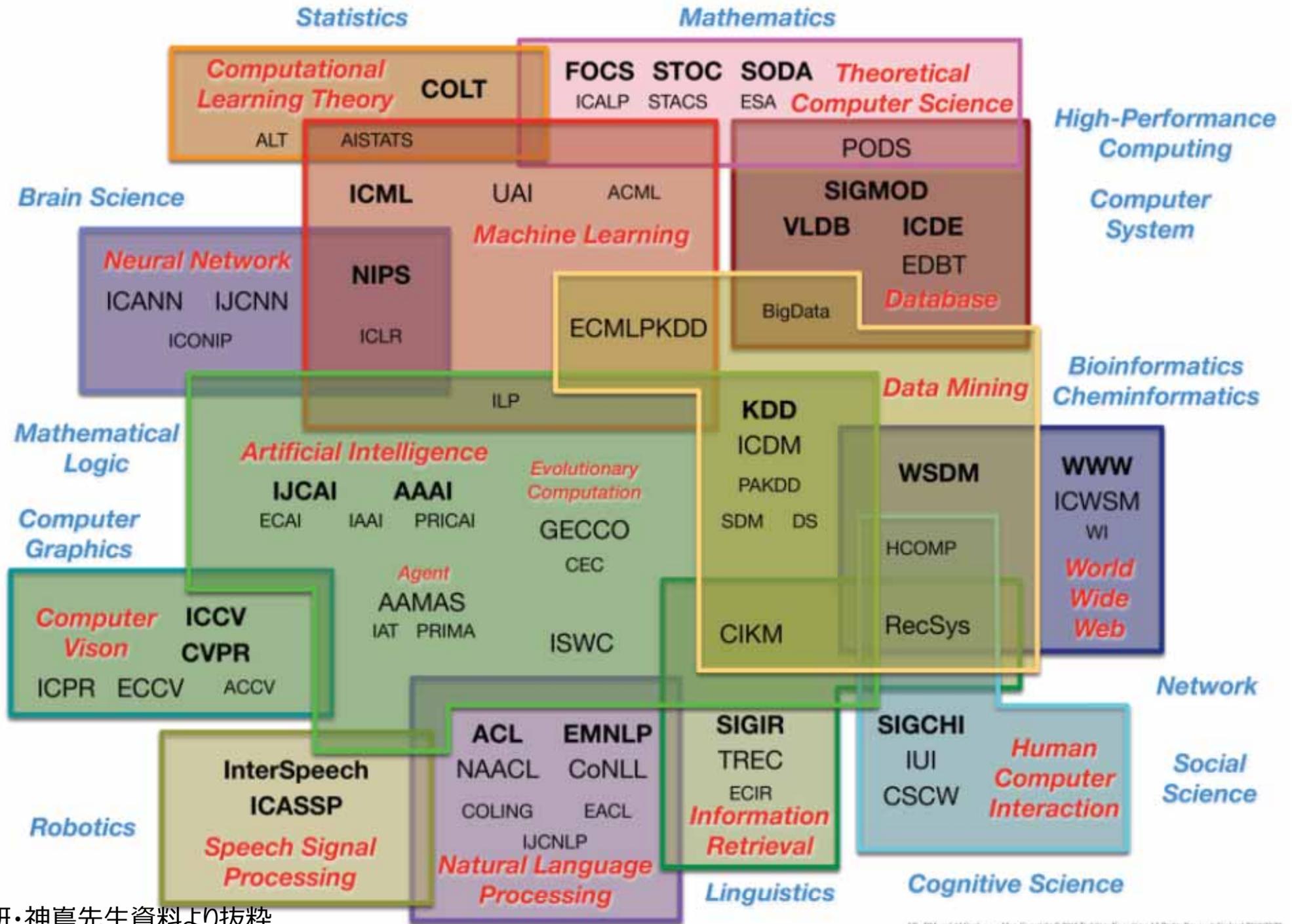
理化学研究所

革新知能統合研究センター
革新知能統合研究推進室

文部科学省 研究振興局

参事官（情報担当）

関連する国際会議



世界と日本の現状

国際会議の参加者数は急速に拡大

- ▶ **KDD (DM) 2013 : 1200 → 2014 : 2400 → 2015 : 1200**
- ▶ **NIPS (ML) 2013 : 1200 → 2014 : 2400 → 2015 : 3800**
- ▶ **ICML (ML) 2013 : 900 → 2014 : 1200 → 2015 : 1600**

企業スポンサーの動向

- ▶ 00年代前半はGoogle, IBM, Yahoo!, Microsoftなどの研究部門
→ 00年代末に Amazon, Facebook, LinkedIn など, さらに中国系のネット企業 Tencent や Huawei やロシアのYandex などが加わる
→ ここ数年は非ネット系 BOSCH, VISA, Bloomberg, Goldman Sachs などにも広まる
- ▶ NIPS2013は Facebook のザッカーバーグさんみずから乗り込んできてラボの設立を宣言し求人活動

日本の参加状況

データマイニング系

- ▶ 大学からの参加は、講義数15回の厳密化を境に大きく減った
- ▶ KDDでの日本人か日本からの発表 **2014** : 7/194 → **2015** : 9/160
- ▶ KDD2015 で標準化委員会創設のアナウンスがあったが何するのか日本に伝わってこない
- ▶ 2011ごろから企業の研究者だけでなくエンジニアの参加者が急速に増えたが、コンサルなど企画系の職種の人は見かけない
- ▶ ICDM2013で東芝がスポンサーになっていたがブースなどはなし

機械学習系

- ▶ ICML/NIPSなど理論系の方はこれよりは若干状況はいい
- ▶ 今年になってICMLがPanasonicが、NIPSはトヨタ、Panasonic、ソニーがスポンサーになり北米研究所の求人